



新城 哲 議員

県道104号線について

質 県道104号線の現在の監視体制など、定期的なパトロールの実施状況はどのようになっているのか伺う。

答 村民課長（山城達也）
各種道路等の管理部署と連携して適正管理に努めるとともに、村民課としても環境保全業務の中でのパトロールを実施することにより、不法投棄等の抑制に努めています。

答 建設課長（當山 國博）
道路管理者である北部土木事務所所管となっております。3日に1回の定期パトロールにて監視を行っており、倒木等による交通阻害が生じた際、天候を問わず速やかに道路管理者へ通報、情報提供を行っている状況です。

子育て支援の充実について

質 こども園整備により、待機児童の解消、保育の質の向上、子育てと就労の両立支援。どのような具体的な成果を見込んでいるのか。

答 福祉課長（石川 司）
村と民間事業所が連携し、公立の安定性と民間ならではの柔軟性を生かして、地域の待機児童の解消や、多様な子育てニーズに対応した安定的な施設運営の実現を目指します。

答 村長（長浜 善巳）
社会全体で子供を育てる環境整備を推進し、仕事と育児のバランス（ワーク・ライフ・バランス）、保育サービスの充実、男性の育児参加などを通じ、子供の笑顔があふれる社会を目指します。



教育の充実について

質 主体的な学びへの転換を図ることですが、その効果検証の方法について伺う。

答 学校教育課長（親泊 誠）
学校教育課が担う学校支援地域本部においては、学識経験者・学校経験者・社会教育関係者等で組織された学校支援地域本部運営委員会を設置し、学校・家庭・地域の連携協力推進事業を組織的に推進しているところです。

答 教育長（宜志富 清博）
学校・家庭・地域・行政・企業が一体となつて子供たちの自律・協働・創造の力を育む3か年計画として推進しており、教育ビジョンの目標である「人生の主体者として幸せに生きる力を育成支援」という理念は3年間で終わるものではありません。恩納村の教育理念として継続・発展させていくつもりです。3年間の成果と課題をしっかりと総括し、次期計画へとつなげていきます。

渋滞と今後の交通対策について

質 今後の交通政策の在り方が問われています。恒常的な交通量増加の割合について見解を伺う。

婚姻届について

質 村内の婚姻届受理数を伺う。

答 村民課長（山城達也）
令和7年1月から12月の集計で、252件の届出がありました。

質 村独自の婚姻届をつくる考えはないか。

答 村民課長（山城達也）
ナビーちゃんとサンナちゃんが入った、さんごの村宣言があつて、窓口で請求された際には、書き方と注意が書かれた用紙と正式な様式をセットで渡しています。今回質問があつたので、ホームページに掲載しています。

提 いろんなバージョンもつくって、SNS等の手段でプリントアウトできるような方法を取っていただければと思います。

訪問介護閉鎖後の経緯について

質 訪問介護閉鎖後の対応で近隣事業所へつなぐとの答弁後の現状を伺う。

答 福祉課長（石川 司）
12名はほかの事業所へ移行し、5名の方は、デイサービスや配食サービス等を組み合わせる形で継続して生活支援を行っています。

答 企画課長（喜久山 隆）
今後の交通戦略については、令和8年度で公共交通計画策定に向けた村内の課題について、恩納村地域公共交通計画検討会議を開催して協議していきたいと考えています。

答 村長（長浜 善巳）
将来的な道路整備については、県道104号線の拡幅及び瀬良垣以北の片側2車線化、またスマートインターチェンジの設置については、北部12市町村と連携して国や県へ引き続き要望していきたいと考えています。

農業の振興セグロウリミバエについて

質 セグロウリミバエ等の特殊病害虫の今後の見通しについて認識を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）
セグロウリミバエ誘殺確認が一定期間ない状況を踏まえて判断するものと推測しています。防除対策としては、市町村段階では定期果実調査及び発生地点での薬剤散布、県では不妊虫放飼を継続して発生密度を検証しながら、より効果的な放飼方法へ引き上げていくこととなります。市町村においては、県と連携しながら住民の皆様へ防除への御理解、御協力をお願いしたいと考えています。

質 訪問介護閉鎖対応策によって村内でお世話できるような体制にならないか。

答 福祉課長（石川 司）
1月末までに、140万円ほどの助成を事業所に対して行っています。本支援事業実施後、新たに村内の方への訪問介護を引き受けてくれた事業所もありました。

質 介護人材育成事業等の資格取得に向けた支援の、具体的な方針はどうなっているか伺う。

答 福祉課長（石川 司）
令和8年度では介護職員初任者研修を開催したいと考えています。初任者研修を修了した方は、施設で介護職員として従事するだけでなく、訪問系のサービスでも活躍いただける研修となっております。今回の研修では、15名から20名程度の方が受講をしました。年末には研修を終え、現場で活躍していただきたいと考えています。令和8年度予算に、介護人材育成事業委託料として2百65万8千円を計上しています。



農業振興について

質 新たな農村振興基本計画の進捗状況について、検証の結果を踏まえた完成の期日、具体的な数字について伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）
検証作業を進めており、第2回策定委員会でも、結果を報告する予定です。進捗状況は、委員会に向けて適切に反映できるよう調整を進めています。今回の計画は、将来的な農業振興の方向性を示す内容となつて、5年ごとに中間評価を行う予定で改善点があれば見直しをしたい。3月後半に検討委員会の結果を受けて報告書の策定となります。

質 ゆがみ製糖工場建て替えに伴い、これから5年間のサトウキビの生産量の試算を伺う。



安里 周作 議員

教育支援センターの設置について

質 設置の目的と運営内容を伺う。

答 学校教育課長（親泊 誠）

義務教育修了後の進学・就労につなぎ、ひきこもりを防ぐことを目的としている。運営主体は、センター長1名で、教員資格等を持った支援員を4名現在想定しています。夏休み期間は開所するとしており、学習活動、体験活動などを想定し、タブレットを使って教科指導、教科学習もできると考えています。

答 農林水産課長（平安名 盛常）
5年間で約1万3,055トンの生産量が見込まれます。

質 ハーベスター老朽化要因の故障が見えています。新機種導入の時期と見えています。その補助等が必要と考えるが、当局の考えを伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）
ゆがみ製糖工場の建て替えにより安定的な原料供給体制の強化が求められています。そのため、故障状況や修繕費の推移、更新時期を見極めながら、補助事業による新機種導入の必要性について、JJAや関係機関と連携し検討したい。